

新着情報

- 2015年度から2019年度まで文部科学省より「スーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)」に指定され、研究してきた実践が認められ、2020年度から「スーパーグローバルハイスクールネットワーク参加校」に認定された。引き続きグローバル・リーダーに必要な資質・能力を高めるプログラムの研究・開発を進めている。
- 希望者を対象に、オーストラリア、ハワイ、台湾において海外研修を実施する。
- 2019年度大学入試現役合格実績(カッコ内は過年度生)は、東京大1(1)名、京都大(1)名、国公立医学部医学科2(10)名、大阪大13(1)名、広島大34(4)名。

入試結果

◆現役のみ

	募集定員	受験者数	倍率
2018年度	89名	119名	1.38倍
2019年度	82名	149名	1.80倍
2020年度	83名	140名	1.69倍
2021年度	85名	112名	1.32倍

2021年度募集要項

◆【募集定員】240名(内部進学約160名を含む)

- <試験日> 2月3日(木)
- <合格発表> 2月8日(火)
- <試験科目> 国語・数学・英語(聞き取り検査あり) 自校作成問題(帰国生徒等及び過年度卒のみ面接あり。)
- <時間> 国語・英語各50分、数学60分

学校情報

●基本方針について

- 6年間の計画的・継続的な教育活動により、高い知性と豊かな感性、強い意志を育て、全人的な力を持ったグローバル化時代に活躍できる人材を育てる。

●学期制・クラス編成について

- 3学期制で各学期中間期末考査。高3の3学期は自由選択科目が多い。
- グローバル化時代に対応した力を育成すると同時に、東京大学、京都大学、広島大学等のSGUへの進学も視野に入れた教育活動を展開する。
- 国語(古典)・英語・数学については、高1から習熟度別の授業を行う。

●入試について

- 自校作成問題は教科書の範囲内で出題。難易度はやや高め。
- 志願者が定員に満たない場合(定員割れ)でも、一定の水準に達しなければ合格とならない。

●短期入寮について

- 中高生全員が年数回(1泊2日)の短期入寮をおこない、社会的なルールを学ばせながら集中できる環境で学習させる。

●その他

- 総合的な探求の時間で卒業研究を行い、少人数の個別指導で論理的思考力、表現力の向上を図る。夏休み前には、パワーポイントを使用したプレゼンを行う。中には全て英語にて発表を行う生徒もいる。
- ハワイ姉妹校ル・ジャルダン・アカデミーへの留学を2013年度より実施。(英検2級以上を取得していることが条件。希望者制)
- スクールカウンセラーによる相談体制。職員室に質問ブースを設け、全校的に質問しやすい空気を作っている。
- 自国の伝統や文化を知るために、体育科の授業で弓道を必修にしたり、文化教養行事に能楽や落語等を鑑賞したりする機会を設けている。

クラブ活動

- 体育系 陸上競技/テニス/バスケットボール/サッカー/バレーボール/卓球/軟式野球/バドミントン/弓道/剣道/登山
- 文化系 吹奏楽/放送/情報/演劇/茶華道/科学研究/英会話/美術/文芸/囲碁/将棋/箏曲

進路実績

大学の合格実績については、現役生・過年度生の合計人数。()内は、過年度生の内数。

	難関国立大	広島大	国公立合計	早慶上理	明青立法中	関関同立	私大合計	短大	専門学校	就職
2017年度	53名(7)	44名(3)	171名(14)	26名(7)	24名(3)	65名(17)	314名(30)	—	4名	—
2018年度	60名(13)	52名(3)	167名(18)	19名(6)	34名(7)	89名(13)	349名(38)	—	7名	—
2019年度	42名(6)	58名(6)	198名(20)	18名(7)	30名(7)	105名(12)	416名(51)	—	6名	—
2020年度	67名(20)	34名(4)	195名(22)	32名(14)	15名(3)	115名(23)	434名(55)	5名	4名	—